

では、今日の預言アップデートにとりかかりましょう。なんて週だったんでしょう！今日、お話ししたいことは、きっと皆さんも周知のことですが、先週の、シリアに関する進展、特にトルコのシリア侵攻についてです。これは、トランプ大統領が米軍をシリアから撤退させるという、物議を醸す決定を下した直後に起こりました。聖書預言を学んでいる人たちは驚かないはずですが、少しびっくりするかも知れないのは、すべてのことが起こっているそのスピードの速さです。私は、大統領の決定を支持した人々の反応に、ちょっとドン引きしたことを告白しなければなりません。と言うのは、彼らとはとにかく、大統領が何をしようとも、断固として揺るがずに支持するんです。しかしその反対側には、大統領が何をしても、彼に反対する人もいます。私は以前に、トランプ大統領の熱心な支持者による投稿を読んだのを思い出します。

「もしトランプ大統領ががんの治療法を思いついたら、彼らは、そもそもトランプががんを引き起こしたのだと言って、彼を責めるだろう。」ですから、二つの陣営があり、双方が、シリアから抜けるという大統領の決断に反応しているのです。

「終わりなき戦争」の旗印を掲げて。実際、これは彼が当選する前の、彼の選挙公約だったんです。

今ある懸念は、そしてこれはもっともな懸念なんです、クルド人のことです。クルド人を見捨てたとして、多くの人が大統領を責めています。そしてそれは、イスラエルに関して、より大きな疑問をもたらします。私たちが完全にシリアから撤退するなら...それが大統領が発表したことですが、では、それはイスラエルにとって何を意味するのでしょうか？我々はイスラエルを見捨てるのでしょうか？

それが疑問です。私が特に興味深いと思ったのは、大統領の決定に対する支持、あるいは懸念を表明した、福音派の指導者たちです。そこで、木曜日のハアレツ紙は「シリアのクルド人に対するトルコの攻撃を巡り、トランプ大統領を非難している、福音派指導者の珍しい非難」を報じています。パット・ロバートソンは、次のように言いました。「カショギ（この名前を正しく発音できているか 分かりませんが）がズタズタに引き裂かれるのを黙って見過ごしにした大統領は、今、クリスチャンとクルド人が、トルコ人によって虐殺されることを許している。」

その記事は、他の福音派指導者たちの発言も引用しています。その中の一人は、ツイッターで懸念を表明し、祈りの要請をしたフランクリン・グラハムです。

グラハムの二件のツイートのうちの一件目、「今日、私は皆さんに、シリア北部から米軍を撤退させるというホワイトハウスの決定によって影響を受けている人たちのために、一緒に祈ってくださるよう要請をします。民主党と共和党の指導者たちは両者ともに、深く憂慮しています。と言うのも、これは、本質的に、あちらでの我々の最も親しい同盟者——クルドの人々——を見捨てることになることだからです。」

二つ目のツイートでは、彼はこう言っています。「クルド人は、シリアで ISISとの戦いをリードしてきた人たちです。また、クルド人が守ってきたクリスチャンのためにもお祈りください。全滅するかも知れないのです。トランプ大統領 (@realDonaldTrump) が再検討してくれるように、私といっしょに祈りませんか？何千人もの命が危機に瀕しています。」

ご想像の通り、非常に心配している方々が大勢います。その心配も当然のことです。そして、イスラエルもそこに含まれています。だから、ネタニヤフ首相はすぐに応答したわけです。

アルーツ・シェバは、ヨム・キプール戦争の犠牲となった兵士の追悼式における、ネタニヤフ首相の発言を引用する記事を報じました。「我々は、孤独に存在する民族になりたい などと思いませんが、それが、ヨム・キプール戦争の初めに、私たちが余儀なく取られた立場です。その戦争の終わりに近づいてから、やっと、アメリカの援助が来ました。」

彼の言う通りです。「1973年と同様に、[聞いてください、これはとても興味深いです。まだネタニヤフの言葉を引用中です] 我々は今も米国の支援を大いに感謝しています。それは近年、大幅に増大しましたし、米国が

イランに及ぼしている多大な経済的圧力にも同様に感謝しています。」

「しかし、」の足音が聞こえますか？来てますよ。「しかしながら、我々は常に、我々を導く基本的なルールを心に留めて、それを適用します。」そのルールとは何でしょう？「イスラエルは、あらゆる脅威に直面して、自力で自らを独力で防衛します。IDFは、あらゆる脅威に対して先手を打つ用意があります。その圧倒的な力を持つ防衛と攻撃を駆使して。武器力と、精神力で。」自信満々ですね？それには理由があります。それについては、すぐお話します。「これが、ヨム・キプール戦争の世代が 私たちに授けてくれた、偉大な精神です」と、首相は強調しました。

はい。お付き合いください。先週私は、このニュースのすべてを追っかけていて、いわゆる専門のアナリストたちの発言に、びっくりしました。無宗教の人たちも、クリスチャンの人たちも同様にです。皆が意見を持っています。彼らは皆、もったいぶった言い方で、この決定に対する彼らの見解を提供しています。議論の余地のあるものですから。サポートが欠如していますし。そして、しかるべき敬意を払って言いますが、クリスチャンの指導者たちも、自分たちの意見を提供しています。彼らの所見を。そして、申し訳ありませんが、私たちは息を殺して待っています。それについて誰それは何と言うのだろうか。私はその中に自分自身も含めています。ソーシャルメディアで、「JD牧師。あなたの意見を聞くのが 待ち切れません！」やめてください。私の意見？私がどう思うか？私の意見は 重要ではありません！

大事なことが何か、分かりますか？神が言いたいことですよ！それが大事なことです！神が言われたこと。それで決着します。神は言われました。主はすでに言われています。それで決着がつくのです。神は御言葉の中で、 私たちに仰いました。誰がシリアにいることになるのか、誰がシリアにいないことになるのか。シリアに何が起こり、そしてシリアから何が来るのか？私が言いたいのはそれだけです。お祈りで閉じましょう、いいえ(笑)、イザヤ書17章1節から始めましょう。いいですね。

私は、神の預言のカレンダー上で、これが次に成就する預言だと思っています。

## イザヤ書17章

### 1 ダマスコについての宣告。見よ。ダマスコは取り去られて都でなくなり、瓦礫の山となる。

私はそれがすでにそうなっていると、言わせてもらいましょう。そしてこれがまだ完全に成就されていない 唯一の理由は、ダマスカスはまた、人が住めなくなるという預言でもあるからですが、ほぼ、そうなりつつあります。いったん、イザヤ書17章1節が成就すると、エゼキエル38章が成就するきっかけとなります。私がそう信じるのは、エゼキエル38章の預言に挙げられている国々の中に、シリアが含まれていないからです。これらの国々から目立って欠けているのは シリアです。そのことは、シリアが前もって、 預言の図式から取り除かれることを示しています。それは、イザヤ書17章1節の預言によって、 またその預言に基づいて起こります。そして北から、イスラエルとシリアの国境であるゴラン高原にある北部国境から、いったんダマスカスが人が住めなくなるくらい破壊されると、その後、ロシア、イラン、トルコが他の同盟国とともに、略奪を目的としてイスラエルに侵攻します。

聖書の中で、最も詳細な預言の一つはどれだと思うか、私が尋ねられるとしたら、それはエゼキエル38章でなければなりません。そして、私がそれを強調し言及する理由は、私に言わせれば、これらの詳細が、この預言の成就に私たちがどれほど近づいているかを示すバロメーターだからです。そのような詳細の一つは、エゼキエル書38章13節に書かれています。

## エゼキエル38章

### 13 シェバやデダンやタルシシュの商人たち、およびそのすべての若い獅子たちは、あなたに聞こう。

サウジアラビアの古代名シェバとデダン、タルシシュの商人たち、および そのすべての若い獅子たち——それが英国や米国を指している可能性もあると信じる人たちもいます——私たちには分かりません。それも可能ではあります。ですから、タルシシュの商人たちとその若い獅子たちが エゼキエル書38章13節では、「おまえた

ちは何をしているのか？」とただ抗議して尋ねるだけです。

「おまえたちは物を分捕るために来たのか？」「戦利品を奪いに来たのか？」「イスラエルを侵略する理由は石油か？」 そうだ。今もうすでに、それが起こり始めています。

金曜日のタイムズ・オブ・イスラエルが報じています。これは興味深いんです。米国は... ——いいですよ。私たちはシリアから出て行こうとしています。でも、聞いてください。——

私たちは、さらに3000人の部隊をサウジアラビアに配備しようとしているんです。なぜでしょう？ 航空防衛を強化するためです。なぜ？ あら、聞いてないんですか？何が起ってるんですか？イラン- (石油)-とサウジアラビア-(石油)-の間で。ああ、彼らはお互いに攻撃しあってるんです。 イランからサウジアラビアに対して、これらはミサイル攻撃です。 それから、サウジアラビアがイランの石油タンカーに対してミサイル攻撃したと考えられています。全部石油に関することなんです。全部石油関係なんです。もう一つ興味深い詳細を。それは、エゼキエル書38章の最後23節です。そして、これは しばしば見落とされがちなことではありますが、アメリカ合衆国を含むどの国も、 イスラエルの防衛には来ないということです。アメリカは、シリアにはいません。13節でのタルシシュの若い獅子たちのことがアメリカでない限り、 アメリカはどこにも書かれていないのです。繰り返しますが、その可能性はあります。 それについて独断的になることはできません。しかし、どの国もイスラエルの防衛に来ることはありません。実際は、「イスラエルは自力で、単独で防衛する」という首相の主張に反して、——ここに真理があります——イスラエルを守るのは、イスラエルの神です。イスラエルではありません。アメリカではありません。そして、神が預言者エゼキエルを通して エゼキエル書38章23節で宣言しておられることをお聞き下さい。主はこのように言われます。

## エゼキエル38章

**23わたしは、わたしが大いなる者であること、 わたしが聖であることを示し、多くの国々の見ている前でわたしを知らせる。 そのとき彼らは、わたしが主であることを知る。**



エゼキエル38章

それが、イスラエルが孤立する理由です。あの地図に戻れるでしょうか？ もちろん戻れます。私には...私はこの地図を改訂しなくてはなりません。私はただこの地図を見ていました。ただ単に全体像を把握するために。ロシアがなんて大きいのか見てごらん下さい。ロシアはとても大きいです。これはグーグル・アースですね？私はスクリーンショットを撮りました。そして、黄色の線を引いて、スライドの上の部分にあるロシアの名前を表示するために、ずいぶんズームアウトしなければなりません。でも、もっとズームアウトしたら、ロシアが全部になってしまいます。それから、リビア、トルコ、イラン、スーダン、エチオピア...ところで、これらは、私たちが 現代において知っている地域で、それらはエ

ゼキエル書38章に古代の名前で挙げられていて、 現代私たちの知っている国境とは異なる国境を持っていましたが、これらがその地域です。見てください。彼らはあちこちから来ています。

なぜ私はこれを指摘するか？ それは、聖書にはまだ成就されていない預言があり、その預言では、これらすべての国々、巨大な国々がやって来て侵攻しようとするのは、こ〜んな小っちゃいちっこい... ちっぽけで、ホントにちっぽけなのでここに私が表示した赤い丸だって、（みなさん、私の赤い丸が好きですか？）それは実際には、イスラエルよりも大きいのです。イスラエルはちょうど こんな細い板切れみたいなんです。実際、中東の地図を検索してみると、地図によっては、現代のイスラエルである土地の上に、I-S-R-A-E-Lを入れることもできません。だから、どうするかというと、私がやったように、小さな矢印を引っ張って来て、「イスラ

エル」という文字を入れ、その矢印をこの小さな細い切れ端に当てます。

そして神は言っておられます。「この地図を見なさい。彼らはみな、イスラエルを侵略することになる。そして彼らは敗北する。誰が彼らを倒すと思う？そこの小さな赤い、小さなシミのような場所？ワ～オ。違うよ。彼らはイスラエルが単独で自力で防衛することができるなんて、ありえないことを知るでしょう！神でない限り。」それが要点ですよ！

私はおそらくその点をもっと早い段階で、もっと迅速に指摘できたでしょう。でも私はしませんでした。

エゼキエル書38章の預言に含まれる詳細は、私たちがどれだけ近いかという目印になるのです。もう一つあります。エゼキエル書38章では、イスラエルが自信をもって、軍事的に力をつけ、経済的にも豊かになって住んでいる状態になるとあります。俺たちは単独で自衛できる！イスラエルは強い！俺たちには力がある！俺たちは元気だ！♪～ビッグ ジー (G)、リトル オー (o)、ゴー (Go)、ゴー (Go)！～♪（訳者注：チアリーダーの掛け声）そんな感じです。

それはまさに、神が預言者エゼキエルを通して、予告された彼ら(イスラエル)の状態です。この自信がある状態、この強さがある状態になる。彼らは安全で繁栄する。そして、彼らの状態はまさにその通りなのです。彼らはとても繁栄していて、経済的にもとても強いイスラエルです。防衛的にも、とても強いイスラエルです。そしてこれはまさに、そうなるであろうと私たちが告げられた通りです。「起こるであろう」と私たちに告げられたことがすべて、まさしく神がそれが起こると言われた通りに、起こり始めています。またしても、ぶしつけな物言いですみません。しかし、色んな人や、すべての専門家が言っていることは問題ではありません。ただ一つ、重要なのは、神が何を言わなければならないかということだけです。そして、これが神が言われたことなのです。主はこれが起こると言われたのです。主は私たちに、詳細な預言を与えてくださったのです。私たちが内情に通じておくためだけではありません。それは聖書預言の目的ではありません！違います。それが起こる前に何が起こるかを私たちに語られた目的は、私たちが信じるためです。イエスがそう言われたのです。

### ヨハネの福音書14章

**29今わたしは、それが起こる前にあなたがたに話しました。それが起こったとき、あなたがたが信じるためです。**（わたしのことを）

言い換えれば、イエスはこう言っておられるのです。「わたしはそれが起こる前に何が起こるかを、あなたがたに話すつもりだ。それが起こり始めたら、あなたがたは言うでしょう。『ワ～オ、神様はそれが起こるって言ってなかったか？』『そうだ。ここだよ。』神は、そのことが起こる前に、それが起こると言われました。はい、でも、2500年以上前ですよ。そして、それが起こってるんですか？ええ。まさしく神がそうなると言ったように？ええ。ほ～！それは真実に違いない。そう思う？他の宗教には書かれていません。コーランを読んでも、そのどこにも、何が起こるかについての預言は見つけることができません。なぜなら、アッラーは神ではないからです。ムハンマド（モハメッド）は偽預言者だからです。ただお一人、神だけが「それが起こる前にあなたがたに話すよ」と言えるのです。

「だからそれが起こる時、あなたはわたしが神であることを知るでしょう。」「わたしが神である。」

重点が「わたし」にあるような感じです。旧約聖書の隅から隅まで、イスラエル人に向かって。

「わたしが、あなたの主である神だ。」それは、神がまるでこう言っておられるかのようです。

「彼らはあなたの神じゃない、それはあなたの神じゃない。」「わたしが、あなたの主である神だ。」

「イスラエルよ、あなたは侵略される。打ち勝ちがたく、計り知れない、理解し難い強敵を相手に。

そして、あなたは勝利する。」どうやって？

「なぜなら、わたしが、あなたの主なる神だからだ。」そのように。

そういうわけで、そして、それが私たちがこの預言アップデートをする理由です。それは、神の御言葉にあるこれらの預言を前面に持ち出すためです。それらの預言の中で、私たちが、終わりの時に何が起こるかを告げられています。

なぜなら、ご存知ですね？ それらのことが起こっているのです。それがどういうことか、分かりますか？ 終わりの時なんです。今、私たちは、世界で起こっていることを取り上げて、神がその御言葉の中で起こることになると仰ったことと 繋ぎ合わせるすることができます。そこから導き出される結論は何ですか？

えー、イエスはルカの福音書21章28節で、こう言われます。

### ルカの福音書21

**28 これらのことが起こり始めたら、[次に来るのは信者に出来ることです] 身を起し、頭を上げなさい。あなたがたの贖いが近づいているからです。**

未信者についてはどうでしょう？ 未信者は、これらのことが起こり始めるのを見たら、前もって起こるであろうと告げられていたことが、今、起こっていると、その時、未信者は信じるでしょう。なぜなら、それが良き知らせだからです。福音です。イエスが来られ、十字架につけられました。主は葬られ、三日目によみがえられました。そして、主はある日、再び戻って来られます。良かったですね？ 想像できますか？ もし、こうだったら？ イエスが来られて、主は、十字架につけられ、葬られ、そして、死からよみがえられた。「どうぞお元気で。」それだけ？ ええ。それではまるでポール・ハーヴェイ（ラジオアナウンサー）が「The Rest of the Story」と言うようなものです。

ところで、ヒストリー、歴史は His Story（神の物語）。それが歴史です。そして、歴史と預言の美しき結合があるのです。人となられたイエス・キリストにあって。パウロは、コリント人への手紙第一15章1～4節で 次のように書いています。パウロは、

### コリント人への手紙第一15章

**1 兄弟たち。私はあなたがたに宣べ伝えた福音を、改めて知らせます。あなたがたはその福音を受け入れ、その福音によって立っているのです。**

**2 私がどのようなことばで福音を伝えたか、あなたがたがしっかり覚えているなら、この福音によって救われます。そうでなければ、あなたがたが信じたことは無駄になってしまいます。**

**3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。**

**キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、**

聖書に書いてあるとおりにだということを知るのは、なぜ大切なのでしょう？ それは、イエスの初臨について書いてある聖書預言に従っているからです。主の初臨について書かれている聖書預言によると、キリストは私たちの罪のために死なれました。

**4 また、葬られたこと、また、[パウロはここでもまた言います] 聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと**

最初の預言が聖書のどこにあるか知っていますか？ 考えてみてください。創世記の3章15節が最初の聖書預言です。罪が世に入り、神が蛇にこの呪いを宣言し、預言されます。女の子孫（種）が蛇の頭をつぶす、と。「おまえは彼のかかとを打つ。だが、彼はおまえの頭を踏み砕く。」待ち切れません！

皆さんも待ちきれないみたいですね。これは処女降誕の預言です。女の子孫（種）？。女の人には種はありません。女の人には卵（卵子）があります。それが処女懐胎です。最初の預言です。それは原福音として知られています。それは、まだ来ていない、来たるべき救い主に関する預言を予告するものです。なぜなら今や、罪の代価を支払わなければならないからです。そして、イエス・キリストが来られて、死なれ、私たちのすべての罪の代価を支払われたのです。これが良き知らせ、これが福音です。

そして聖書に書いてある通り、主は死を打ち破り、主は、悪魔を打ち破りました。そういうわけで、私たちは今、贈り物を受け取っているわけです。

ところで、教会の兄弟から 興味深いe-mailをいただきました。私は彼が大好きです。彼はいつもこんな風に指摘してきます。彼は言います。「無料の贈り物という言い方は やめた方が良いでしょう。冗長表現です。」考えてみたら、彼の言うとおりです。無料というのは、安売りみたいなものです。贈り物というのは、本来、無料です。そうでしょうか？ところで、最近は、 オンラインでは特に、 こういうことはありませんか？「同意する」をクリックする前に読む私たちは... ホントは読みませんね。「規約に同意しますか？」 何に同意しているのか、本当に知ってますか？無料！オッケー、クリック！同意します！無料が良いんだ！ 同意します、無料！そして、皆さんはただ30日間の 無料トライアルだったことに気づきます！さて、突然、あなたが同意したことを表す 請求がカードに出て来ます！無料だと思ったのに！だから、私は「無料」という言葉を使うのはやめます。それは贈り物です。永遠のいのちの贈り物。

これが、私たちが救いのABCをする理由です。それは子どもでも分かる救いの説明で、簡単です。

Aは、皆さんが神に対して罪を犯したこと、 救い主を必要としていることをAdmit（認める） または、Acknowledge/認識する。これが悔い改めの意味です。それは考え方を方向変換すること、罪の方を向いていたところから、 救い主に罪の赦しを請うために向き直すことです。

## ローマ人への手紙3章

### 10 義人はいない。一人もいない。

私は追悼礼拝を行うたびに、 いつもこれをメッセージのネタに持って来ます。なぜなら、皆が... 誰もが故人について何か素敵なことしか言わないのは、面白いと思いませんか？ちょっと面白いですね。その人が生きていた時には、 そんなこと誰も言わなかったのに(笑)。あ〜、彼らは良い人でした。 あなたは前にそう言ってなかったのにホント？あ〜、良い人でしたよ。心根の良い。聞いてください。あなたは良い人かもしれないし、 心優しいかも知れませんが、 それだけでは決して、十分ではありません。十分に良い人は一人もいません。 一人を除いて。ローマ人への手紙3章23節には、こうあります。 「すべての人は...」 これには、 だいたい、全員が含まれますね？原文で調べれば、 その「すべて」という言葉が何か知ってますか？ 「すべて」です。それは、全員を意味します。

## ローマ3

### 23 すべての人は罪を犯して、 神の栄光を受けることができず

さらに悪い知らせが来ますよ。 いいですか？さあ、悪い知らせです。 ローマ人への手紙6章23節。 罰が何か分かりますね。

## ローマ6

### 23 罪の報酬は死です。

死刑です。それが悪しき知らせです。さて、 良き知らせを受け入れる心の準備は出来ていますか？  
ローマ人への手紙6章23節続き

## ローマ6

### 23..しかし神の賜物は、 私たちの主キリスト・イエスにある 永遠のいのちです。

これがAです。つぎにB。

イエス・キリストは主であり、 死からよみがえられたことを心で信じる（Believe）。

ローマ人への手紙10章9節と10節には、 こうあります。

## ローマ10

### 9 もしあなたの口でイエスを主と告白し、 あなたの心で神はイエスを 死者の中からよみがえらせたと信じるな

## ら、あなたは救われるからです。

私はそれが「救われる」と言っているのです、とてもうれしいです。「救われるかもしれない」とか、「たぶん救われる」とか、「救われるはずだ」ではなくて、「救われる見込みがある」とか「可能性がある」とかではありません。違います。救われるんです！陪審員はもう出ていません。評決は出ています。罰金は支払われませんでした。主は、みなさんと私の身代わりに死なれ、死から復活されました。

最後にC。簡単です。主の御名を呼び求める（Call）。ローマ人への手紙10章9節と10節はまた、こう言います。

## ローマ10

**9 もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。**

**10 人は心で信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。**

最後にローマ人への手紙10章13節。

これは私には、37年前のことでした。私はこの通りにしました。

## ローマ人10

**13 主の御名を呼び求める者はみな救われる。**

それほど簡単なことです。それは子どもでも分かる救いの説明です。そして、あなたはこの動画を オンラインで見ているかも知れません。それは、神が、主の摂理によって、主のご計画によってあなたを導いたのです。偶然じゃありません。あるいは、あなたはこの教会にいるかも知れません。私は決めつけたりしません。率直に言って、真実を明かすと、こんにちの世界で起こっていることが、ついにあなたの関心を引きました。私は、今日があなたの救いの日だと言いたいです。そしてこれは、私たちの誰もが、永遠のいのちのために下す、人生で最も重要な決断です。そして、それは真剣にとられる必要のある決断です。そして、ボールはあなた側のコートにあります。そういう言い方をさせてもらえば。

皆さんご起立して、お祈りしましょう。

愛する天のお父様、

聖書預言を感謝します。聖書預言の目的を感謝します。

世界で終わりの時に何が起こるのかを教えてくださいありがとうございます。

それは、これらのことが起こり始めたら、未信者は信じ、信者は頭を上げるためです。

あなたが戻って来られるのがもうすぐそこまで迫り、私たちの贖いが近づいていることを知っているからです。主よ、御言葉を、より確実な預言の言葉をありがとうございます。

最終的に重要なのはあなたと、あなたのおっしゃることだけであることを感謝します。

そして、あなたはもうすでに仰ったのです。ですから主よ、私たちがあなたの御言葉に留意するよう祈ります。

イエスの御名でお祈りします。アーメン。

---

メッセージby JD Farag

牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記hukuinn7